ＨＰＶワクチンの接種を逃した方に接種の機会を提供

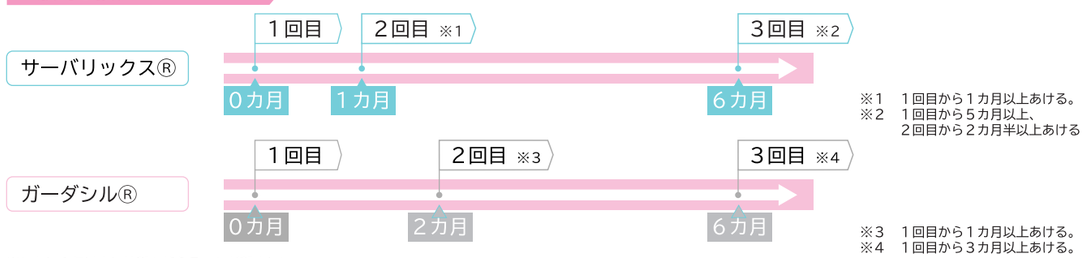
ＨＰＶワクチンの接種を個別に勧める取り組みが差し控えられていた間に、ワクチン接種の機会を逃した方に対し、下記のとおり個別に予防接種の機会を提供する取り組みを再開します。

▷対象　平成９年度生まれから平成17年度生まれの女性で、過去にＨＰＶワクチンの接種を合計３回受けていない方
▷助成期間　令和４年４月～令和７年３月の３年間
▷接種するワクチン　ＨＰＶ２価ワクチン（サーバリックス®）、ＨＰＶ４価ワクチン（ガーダシル®）

✓ 対象の方には、５月中に個別に案内を送付します。接種可能な医療機関一覧を同封していますので、あらかじめ医療機関へ予約した上で接種してください。
✓ 既に接種を受けた方にも届くことがありますので、接種を受けたかどうかを**母子健康手帳等で必ず確認ください。**

▷接種するワクチンの種類・スケジュール

一般的な接種スケジュール



※ともに１年以内に接種を終えることが望ましい。

▷新型コロナワクチンとの接種間隔
原則として、新型コロナワクチンとそれ以外のワクチンは同時に接種できません。お互いに片方のワクチンを受けてから２週間後に接種できます。

令和４年度よりＨＰＶ９価任意予防接種を開始

にかほ市では、令和４年度よりＨＰＶ９価ワクチンの任意予防接種全額助成を開始します。定期予防接種の４価ワクチンにおいても高い予防効果が期待できるとされていますが、９価ワクチンによる予防接種では、子宮頸がんの原因の約90％を予防できると考えられています。対象年齢に該当する方は予防接種について検討ください。

▷対象　中学３年生～20歳の女性（今年度は平成14年度生まれから平成19年度生まれ）
※これまでに定期予防接種ですでにＨＰＶ２価および４価を接種済みの方は対象外となります。
▷接種費用　無料
▷接種するワクチン　ＨＰＶ９価ワクチン（シルガード９®）
▷接種医療機関　きさかたクリニック／小出診療所／その他…由利本荘市内協力医療機関
※詳細は金浦保健センターまで問い合わせください。

問 金浦保健センター☎38-4200

千客万来 にか本舗

〈広報で伝える市内店舗の魅力と人気商品の読者プレゼントコーナー〉

千客万来 にか本舗

「すし屋の中川 お食事券3,000円」を5名様にプレゼント！

第24回 すし屋の中川

前回もたくさんのご応募とご感想、ご意見をいただき誠にありがとうございました。今回のにか本舗は、平沢前谷地に店舗を構える「すし屋の中川」さんをご紹介します。

店主の遠藤健さんは中学生のころ寿司屋を志し、東京都世田谷区の「すし屋の中川」で10年間修行を積み、地元にかほ市で平成７年７月に暖簾分けとして創業しました。

シャリはにかほ市産のササニシキ、ネタは地魚や旬な魚を取り入れているほか、こだわりの鮪は修行時代から付き合いのある豊洲の鮪問屋から仕入れています。

遠藤さんは「皆さまに支えられもうすぐ27周年を迎えます。『美味しい』という笑顔を見ると私自身も嬉しくなるので、これからも美味しい寿司を握っていきたい」と語ってくれました。

今回はすし屋の中川さんより当店で利用できるお食事券3,000円分を５名様にプレゼント！江戸前仕込みの美味しいお寿司を提供する「すし屋の中川」でしか味わえない一皿をどうぞ。

▸家族や仲間でゆっくりくつろげる空間の店内

すし屋の中川
（にかほ市平沢字前谷地116-51）
時間：昼11:30～13:30
　　夜17:00～21:30
定休日：月曜日
問合先：☎37-3844

応募方法　ハガキ、ＦＡＸ、ＱＲ（申し込みフォーム）
記入事項　発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、**『広報にかほ』への意見・感想等**を記入
応募期限　**５月25日**(水)
応 募 先　〒018－0192
にかほ市象潟町字浜ノ田１
にかほ市役所
「広報にかほプレゼント係」
FAX　0184－43－5707　ＱＲコード
※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

鳥海山・飛島ジオパークリレーコラム

～日本海と大地がつくる水と命の循環～　vol.89

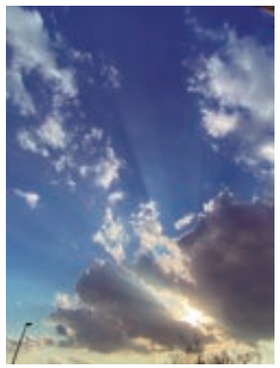
『空も雲もジオパーク』

合同会社『てんコロ.』代表
気象予報士
佐々木 恭子（ささき きょうこ）氏

本は四季の変化に富んでいて、空にも四季折々の表情が見られます。それは日本が南北に温度差の大きい中緯度帯に位置していること、そして熱容量の異なる大陸と海に囲まれていることが鍵となっていて、これが日々の天気にも深く関わっています。

天気が日々変わるのは風が変わるためで、天気を予想するときは「風を読め」などと言われます。風が変わるのは、周囲の気圧配置が変化するためです。風は、気圧の高いほうから低いほうに向かって吹きます。例えば、高気圧が近づいてくる今日は西風が吹くが、あさっては低気圧が近づくため東風に変わる、といった具合です。では、気圧が変わるのはなぜか？それは、温度差が生じるためです。空気は温まる（冷える）と密度が小さく（大きく）なり、地上気圧は低く（高く）なります。この温度差を生むのは、太陽からの熱を受け取る地表面の温まり方の差やこうしてできる暖気や冷気の移動によります。その太陽から降り注ぐエネルギーは地軸の傾きと公転により季節変化する…こうして日本の立地は豊かな四季を持つ所以となっているのです。

空や雲は、見上げればいつもそこにある大自然であり、まさにジオパークの一部ということですね。



▲薄明光線がのびる空